

志村小・志村四中 小中一貫型学校設置 検討会ニュース 第15号

発行日：令和5年8月25日

発行：板橋区教育委員会事務局

志村小と志村四中との小中一貫型の学校設置に向けた円滑な準備を計画的に行うため、検討会を設置し、子どもたちの教育環境を充実させていくための検討を行っています。

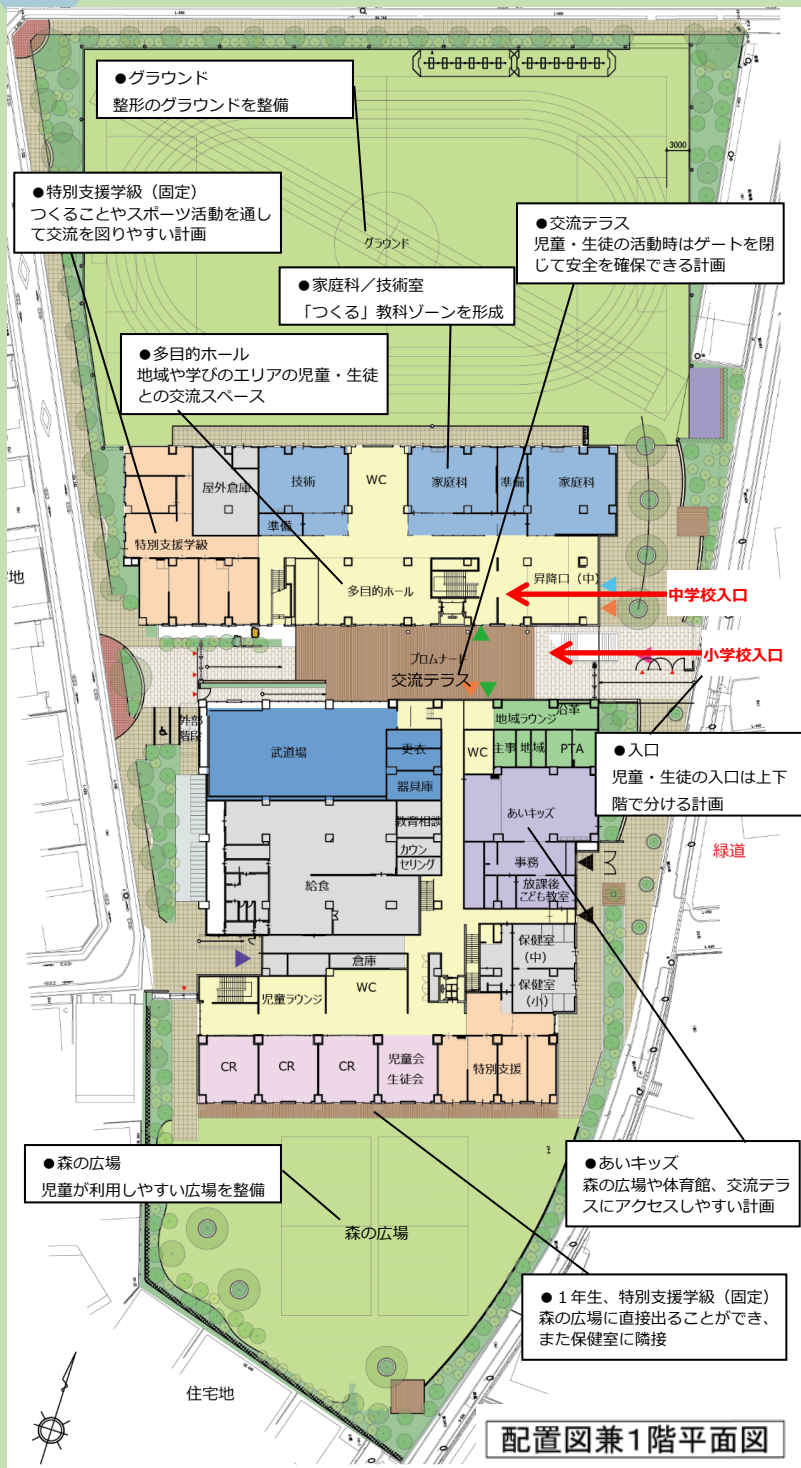
【第15回検討会】

開催日時：令和5年7月18日(火) 18:15~19:15

開催場所：グリーンカレッジホール 3階 教室1

第15回検討会を開催しましたので、検討会の概要についてお知らせします。

新校舎の基本設計が完了しました



小中一貫型学校改築計画の基本設計が完了したため、第15回検討会では、校舎配置図や各階平面図、外見イメージ図等を示して設計内容を説明し、意見交換を行いました。

～ 6つの設計コンセプト～

1 小中をつなぐ「本の森」学校図書館

- 学校と図書館を2本の道でつなぐ
- いつでも本に触れるオープンな図書館
- 「絵本のまち板橋」アート系教室との連携

2 インクルーシブ教育への展開

- 異学年や地域とつながる特別支援学級の配置
- 「静と動」のゾーニング
- オールジェンダーに配慮したトイレ

3 「主体な学び」を育む教育空間

- 教科センターを進化させた中学校舎
- 学年ごとのオープンスペースの充実
- 各学年や教科ごとに教師コーナーを配置

4 「地域連携・地域防災」の拠点

- 地域ラウンジ、特別教室を配置した地域開放施設の充実
- 小・中学生、地域が交流できる日常のふれあいの場
- 2階体育館に階段・EVでアクセスでき、防災時の拠点となる安心できる避難所

5 教職員の活動場所の充実

- 教職員の2つの拠点「職員室」と「教師コーナー」を設置
- 職員室のフリーアドレス化による執務空間と交流空間の充実
- 相談、執務、教材作成などが行える教科教室に近接した「教師コーナー」

6 ZEB化と環境教育を両立した校舎

- ZEB化を実現する高断熱、低負荷の建築空間
- 配管ロスを極小化した屋内外の機器配置
- 分かりやすく自然に学べる環境教育の実現

※各階平面図・外観イメージ図は2・3ページに掲載しています。

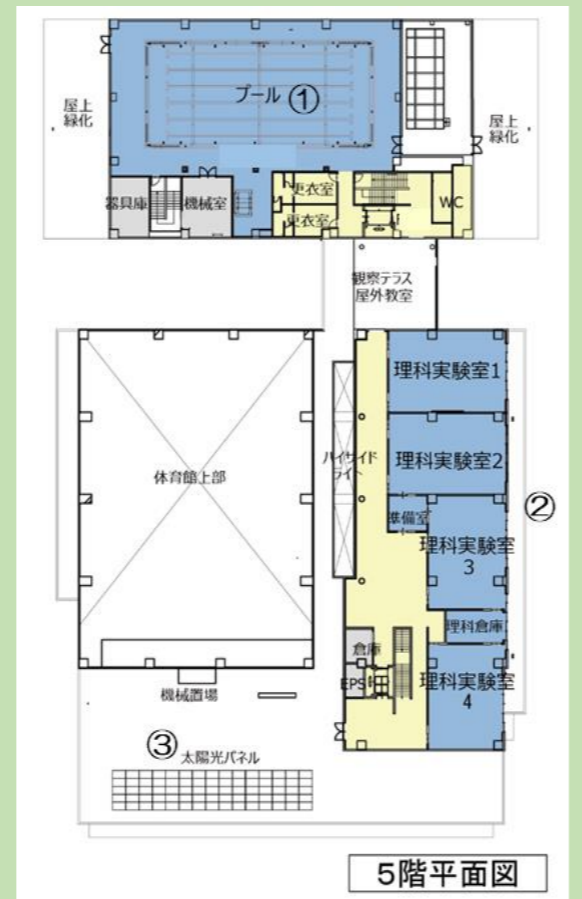
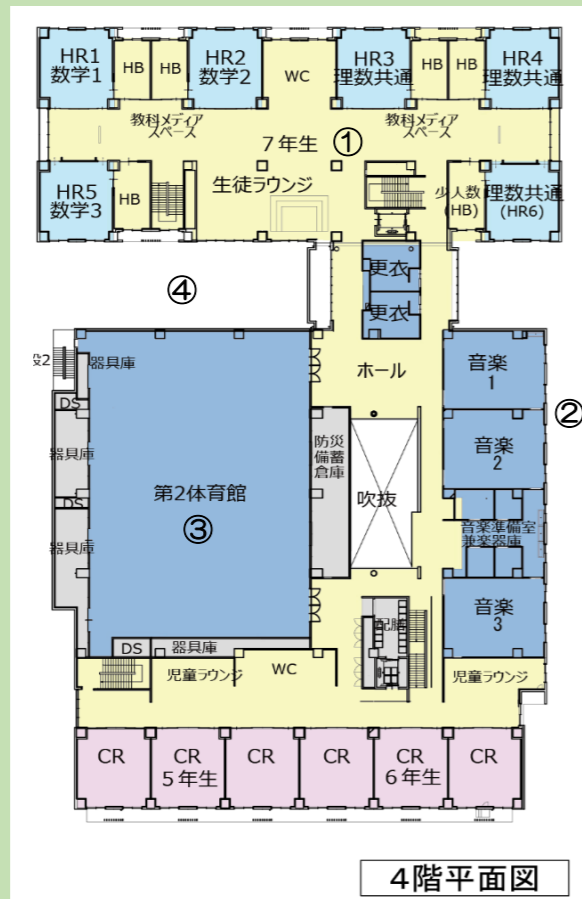
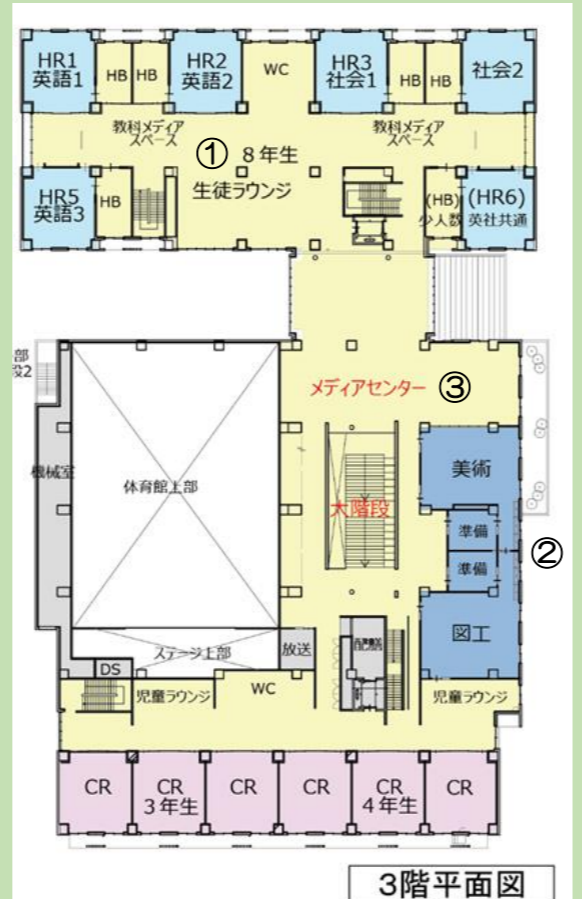
各階平面図

- [2階]
- ①【国語／社会】
日本を知る教科ゾーンを形成
 - ②【校務センター】
地域や児童生徒との交流スペースを計画
 - ③【第1体育館】
小学生利用を想定
ステージを設置
 - ④【特別支援教室】
校務センターと近接した位置に計画

- [3階]
- ①【英語／社会】
世界を知る教科ゾーンを形成
 - ②【美術／図工】
メディアセンターに隣接したアートの拠点となる美術室、図工室を配置
 - ③【メディアセンター】
児童生徒の移動の中心に配置
オープンな図書館

- [4階]
- ①【数学／理科】
科学を知る教科ゾーンを形成
 - ②【音楽室】
音に配慮し、アリーナに併設
 - ③【第2体育館】
中学生利用を想定したアリーナを計画
 - ④【5, 6, 7年生】
同一階にまとめ、中一ギャップを軽減

- [5階]
- ①【屋内プール】
周囲からの視線に配慮
小中にて利用できる計画
 - ②【理科実験室】
屋外に観察テラス（屋根付）を設置
 - ③【太陽光パネル】
発電容量 30kw 設置



委員から出た質問・意見 ※一部抜粋

委員 教科メディアセンターやラウンジ等、新たに設置されるスペースについては、教員が活用方法に悩むことのないよう、事前に活用方法についてしっかり検討した方がより良い活用につながると思います。

事務局 新校舎の設備やスペースの活用方法については、今後、事務局と学校間で協議を進めていく予定です。設備やスペースが類似している他の学校の先行事例を研究し、志村小・志村四中と共有する等により準備を進めていきます。
また、区内において教科教室型の運営を行う中学校を複数整備する中で得られた知見や、他自治体で小中一貫型学校での勤務を経験した教員の意見等を取り入れながら、良い学校をつくっていきたくと考えています。

委員 1階北側の中学校の特別支援学級について、近くに武道場や多目的ルームが配置されていますが、音に敏感な生徒に対して、落ち着いて生活できる静かな空間となるのでしょうか。

事務局 間仕切りを遮音性の高い壁とする他、特別支援学級のゾーンに面した廊下に扉を設置することで、静かな空間を確保することを考えています。また、特別支援学級のゾーンの中にも扉を設置し、より音に敏感な生徒にも対応できる設えとすることも検討しています。

委員 志村四中の既存校舎では、不登校の生徒向けの部屋が用意されています。新校舎では、不登校の児童・生徒の居場所となる部屋はどこに設置されますか。

事務局 現時点では、1階の保健室横から校舎に入り、給食室右隣の教育相談室やカウンセリング室等を使用することを検討しています。今後、学校との協議を重ねて、設備や運営方法を決定していきたいと考えています。

委員 令和6年度から3年間工事に入る予定となっているため、来年度志村四中に入学する生徒は、3年間を通して工事の影響を受けます。それに伴い、生徒数の減少を心配する声が上がっているため、学校説明会の機会等に工事行程や工事中の授業の実施について詳しく説明すべきだと思います。

※工事行程・スケジュールについては4ページに掲載しています。

事務局 ご指摘のとおり、保護者や生徒にとって不明な事柄が多いと、不安感から入学者の減少につながる恐れがあると認識しています。不安を取り除くように説明する機会を適切に設けていきます。

学校長 来年度に志村四中へ入学予定の保護者に対する説明会を開催し、その中で体育や部活動、運動会の実施方法について学校から具体的な説明を行いました。工事期間中の部活動実施場所等については、教育委員会事務局と関係部署で調整を進めている状況です。工事の影響で校庭やプールが使えない時期はあるものの、代替手段や最大限の配慮ができるよう、準備を進めています。

北西からみた外観イメージ



5階部分を大きくセットバックし、ボリュームを抑え、4階建てに見える外観とする計画

近隣住戸に面する西側には開口部を極力設けず、視線や騒音に配慮したデザイン

東からみた外観イメージ



緑道と一体的に並木道を整備

工事行程・スケジュールについて

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11
工事		改築工事・プール解体工事		既存校舎解体工事	環境整備工事	
中学校	着工▶	既存校舎利用	引越	新校舎利用	◀工事完了	
小学校			既存校舎利用	R9年度以降引越		
屋外施設		校庭使用不可		南側広場使用可		

- 工事開始は令和6年の秋頃を予定しています。
- 中学校は新校舎完成後速やかに引越を行い、供用開始は令和9年度当初を予定しています。
- 中学校が新校舎へ引っ越した後、既存校舎を解体し校庭の整備を開始します。
- 小学校の移転時期については工事の進捗状況、工事の騒音や振動の影響等を踏まえて調整する必要があります。調整にあたっては、児童・生徒への影響を第一に考えるとともに、教職員への影響や工事の内容等を総合的に考え、学校と協議の上決定していきます。

説明会を開催します

完了した基本設計についての説明会を行います。説明会では、基本設計の報告、東京都中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく説明を行います。

[実施日程]

- 令和5年10月3日(火)
18:30～
会場：志村第四中学校
- 令和5年10月7日(土)
14:30～
会場：グリーンカレッジホール

※各会場での説明内容は、同じになります。
※説明会開催後を目途に区 HP にて説明動画を公開します。

ホームページのご案内

協議会



「魅力ある学校づくり協議会（志村小・志村四中）」と「志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会」で使用した資料や議事録（要旨）、ニュースはホームページから見る事ができます。

また、新しい学校づくり課と各地域センター（志村坂上・前野・中台・蓮根）の窓口で閲覧することもできます。

～改築だよりのお知らせ～

志村小と志村四中の小中一貫型の学校の設計や工事に関する情報をお知らせしていきます。改築だよりはホームページに掲載しています。

検討会のホームページに改築だよりのページのリンクを掲載していますので、ぜひご覧ください。

検討会



ツイッターのご案内

板橋区魅力ある学校づくり
(東京都板橋区教育委員会事務局) 公式ツイッター

検討会ニュースの公開開始など地域の学校に関する情報を発信します。ぜひ、ご登録をお願いします！

○アカウント
Ita_newschoo

○アクセス方法
QRコードを読み込むか、ツイッター検索にアカウントを入力し、検索してください。



Twitterは
こちら

開催日時・場所は、決定次第
ホームページやツイッター
でお知らせします。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

第16回検討会予定

開催日時：令和5年10月中旬～下旬
場 所：未定
内 容：基本設計の説明会の報告について（予定）

発行元 板橋区教育委員会事務局
新しい学校づくり課学校配置調整第一係
TEL 3579-2624 FAX 3579-4214

※検討会は原則傍聴できます。会場にて受付の手続きをさせていただきますので、時間に余裕をもってお越しください。